

第3回アメリカ研修報告（8日目）

富山中部高等学校

あっという間に研修8日目、ボストンからニューヨークに移動する日となりました。集合時間は早朝3時。前日も通常の行程をこなしての3時集合は生徒たちにとっても負担は大きいと思います。しかし泣いても笑っても研修期間も残り2日、力を振り絞って頑張ってもらいたいと思います。深夜の出発にも関わらず、台湾の生徒たちがお見送りに来てくれました。生徒たちが積極的に交流をした成果です。

ボストン空港へは4時に到着し、2回目のセルフチェックインも問題なくクリア、セキュリティチェックも無事終了し、それぞれ5時20分開始の搭乗を待っていました。するとそこに何と2010年富山中部高校卒業の江川さんが偶然居合わせ、声を掛けて下さいました！江川さんは現在、東京大学大学院に在籍しながらHarvard Medicalへ2カ月間の交換留学をしており、休日だったその日はナイアガラ滝を見るために日帰りでニューヨークへ行く途中とのことでした。またとない奇跡的な出会いに感動し、ニューヨークで飛行機を降りたロビーで後輩40人に向けて激励の言葉を掛けて頂きました。研修中に少しずつ近くなってきたHarvardやMITで学ぶ未来が、さらに一足飛びに現実的なものとなって生徒たちの目に映ったことと思います。



ボストンローガン国際空港で偶然の出会い



メトロポリタン美術館訪問

メトロポリタン美術館では現地ガイドの方に展示品のレクチャーをしてもらいながら、英語で積極的に質問したり自分の解釈を話したりする生徒も多く、試行錯誤を繰り返しながら前に進むことを続けた生徒たちの確かな成果を感じました。

ニューヨーク J F K空港へはほぼ定刻通りに到着。バスでニューヨーク市内へ移動し、半日見学研修を行いました。ブルックリン、タイムズスクエア、ワールドトレードセンター、メトロポリタン美術館、国連本部に立ち寄りしました。



国連前で

夜は現地で活躍する日本人の方4名をゲストスピーカーとして迎え、夕食を食べながら懇談会を実施しました。それぞれのテーブルは活気に溢れ、学生時代の成績、海外で生活することへのハードル、日本人がこれから身に付けなければいけない力のこと、ゲストの皆さんが描くこれから先の未来の話など、生徒からはたくさんの質問があがっていました。研修締め括りの夜として、充実した思いで終わることが出来たように思います。



ニューヨークで活躍する日本人の皆さんと夕食会

本日で研修は全行程終了となり、明日帰国の途につきます。当初、「我、関せず」の姿勢だった生徒たちも、先輩たちから聞いていた研修に比べ「何かが足りない」ことを気づき始めてから、チームの一員としての自分の役割を考え始めた生徒が多かったように感じます。その思いを行動に移す生徒に影響されるように、研修後半はお互いに声を掛け合い、関わり合いながら活動することができていました。帰りの機内は非日常から日常に戻る、一番ニュートラルな時間といえます。最後まで生徒たちの心に何かを残せる様、全力で後押しして参りますと同時に、安全を第一に全員が笑顔で富山へ帰れるよう最善を尽くして参ります。



ブルックリン橋で集合写真